

表57 やまと国の年表

2009/05/31 by marishi

西暦	やまと国の女王 魏志倭人伝	やまと国 日本書紀	やまと国 大臣:先代旧事本紀/古事記	やまと国以外
57 107	倭奴国、漢に朝貢 倭国王使師升、漢に朝貢			
130頃?		ニギハヤヒ、やまと建国 (虚空見つ国やまと)	ニギハヤヒ傘下の部族やまとへ移住 天香語山命(尾張連祖) 天櫛玉命(鴨県主祖) 二田物部ら、25部	やまと建国により、北九州や 各地からの移住が進む
155 159		神武東征開始 神武東征再開 宇麻志麻遲命(物部)、帰順		神武東征は、一族が武力をもって 移住した例である。 縁戚を頼った例もあるはず。
162		神武、葛城に、(新)やまと建国 (国名は、やまとを踏襲)	大倭:椎根津彦、紀伊:天道根命 葛城:劔根命、志貴:弟磯城 凡河内:彦蘇根命、伊勢:天日鷲命 山代:天一目命、山城:阿多振命 宇佐:宇佐都彦命	
177		綏靖即位	太夫:彦湯支命(物部氏)	
181		安寧即位		
186 195	(男王107年から7,80年後) 倭国乱れる	懿徳即位  懿徳崩御(神武一族の終わり)	太夫・大臣:出雲醜命(物部氏)	狗奴国、奴国を攻撃 奴国(筑紫)から大和へ移住進む
196	卑弥呼、女王に共立される (卑弥呼:大井媛)	孝昭即位 皇后:世襲足媛(尾張氏) 一云:(磯城県主) 一云:大井媛(倭國豊秋狹太雄女)	大臣:出石心命(物部氏) 大臣:瀛津世襲命(尾張氏)	
222		孝昭崩御		
223 238(9) 240 243	卑弥呼、魏に朝貢  魏、難斗米に黄幢を賜る	孝安即位 皇后:押媛 一云:長媛(磯城県主) 一云:長媛五十坂媛(十市県主) 魏への使者、太夫難升米:建斗米	三見(六見)宿禰(物部氏)	纏向遺跡で、3世紀前半の建物跡(柱穴) や凸字形の柵(さく)が見つかった。 宮殿構造だった可能性もある。 (桜井市教育委員会)

245	卑弥呼、魏に朝貢 卑弥呼、魏に朝貢 (狗奴国の攻撃を訴える) 卑弥呼、死す	次使、都市牛利:建多乎利(尾張氏)		狗奴国、奴国を攻撃
247				
248	男帝立つ。國中乱れる			
248	魏の軍使来朝	孝安崩御(または退位)		
249	壹与、女王になる (壹与:倭国香媛) 魏の軍使帰国	孝霊即位(注3) 皇后:細媛 一云。春日千乳早山香媛。 一云:眞舌媛(十市縣主等祖女) 一云:倭国香媛(壹与) 倭迹迹日百襲姫命 彦五十狭彦命(吉備上道臣の祖) 稚武彦命(吉備下道臣の祖) 彦狭島命(播磨牛鹿臣の祖) 日子刺肩別命(豊国国前臣)	皇后:細媛(磯城県主女)  大水口宿禰(物部氏) 大矢口宿禰(物部氏)  (記)播磨国より、吉備を平定	箸墓古墳、240~260年築造 (奈良県立橿原考古学研究所)
266	晋に朝貢			
267		孝霊崩御		
268	晋への朝貢は続いた 可能性がある。(注4)	孝元即位 皇后:鬱色謎命(物部) 妃:伊香色謎命(物部) 妃:埴安媛(河内青玉繫女)	大臣:鬱色雄命(物部氏) 大禰:太綜杵命(物部氏)	
296		孝元崩御		
297		開化即位 皇后:伊香色謎命(物部氏) 妃:丹波竹野媛(丹波) 妃:姥津媛(和珥臣達祖姥津命妹)	大臣:太綜杵命(物部氏) 伊香色雄命(物部氏) 竹野媛(丹波縣主由基理女)	
301				

注1) 卑弥呼が擁立された時期は、孝昭即位196年と孝安即位223年と考えられる。(魏志倭人伝の「男王から7,80年」の基準年が107年か130年頃かによる)

注2) 新やまと国の傘下の国は上記以外に、物部、尾張等の傘下の国(越、丹波、出雲、筑前、河内等)が加わる。

注3) 卑弥呼は祭事権者、孝昭は政事、軍事権者の二重主権の形態である。(鳥越研三郎氏)

注4) 晋への朝貢が記載されていないのは、晋側の記録が国数記載に変わり、国名が不明となったためである。(岡田英弘氏)



)